多目的核種同定サーベイメータの購入 仕様書 1. 件名

多目的核種同定サーベイメータの購入

2. 目的

本仕様書は、日本原子力研究開発機構(以下、「原子力機構」という。)核燃料サイクル工学研究所が実施する原子力施設廃止措置促進事業「核燃料サイクル工学研究所施設の廃止措置」に関する、A棟および B棟の設備・施設の解体において汚染拡大の防止を目的とする、多目的核種同定サーベイメータの購入について定めたものである。

- 3. 購入物品仕様
  - (1) 一般的要求事項
    - ・ 日本国内の AC100V 電源で正常に動作するものであること。
    - ・ 納入時において、生産継続中の最新機種であり、最低 5 年間は部品交換等の修理対応 が可能であること。
  - (2) 構成及び製品仕様
    - (i) SPIR-Ace 可搬型スペクトルサーベイメータ

: 1 台 (相当品可)

・ ミリオンナノテクノロジーズ:NOM006097R

<技術仕様>

➤ 結晶タイプ : LaBr3 (Ce)

結晶サイズ : 25.4mmΦ×34mm 長

▶ その他搭載検出器 : GM チューブ

▶ エネルギー範囲 : 25keV~3MeV (ガンマ線)▶ 線量率範囲 : 0.001 µ Sv/h~100mSv/h

MCA: DSP 回路 1024 チャネル、100kcps スループット

0.5 μ Sv/h 試料を 5-15 秒以内に同定できること。

▶ 表示部 :カラータッチスクリーン、日本語表示

▶ 環境 : 温度-20°C~+55°C

湿度 93% (結露が無い環境に限る)

IP65 対応

▶ 動作時間 :8時間以上

▶ 外寸 : 重量 1.45kg 以下、210mm×155mm×60mm 以下

▶ その他 : 搭載 LED にて線源による定期的な校正作業が発生しない

こと。

4. 納期

令和8年2月6日

- 5. 納入および納入条件
  - (1) 納入場所

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所 A 棟

## (2) 納入条件

据付・調整・校正後渡し

※ 受注者は原子力機構内施設へ購入品を設置する際に異常事態等が発生した場合、原子力機構の指示に従い行動するものとする。また、契約に基づく作業等を起因として異常事態等が発生した場合、受注者がその原因分析や対策検討を行い、主体的に改善するとともに、受注者による原因分析や対策検討の結果について原子力機構の確認を受けること。

## 6. 検収条件

第5項に示す場所に納入後、作動確認および調整(健全性の試験・検査)を行い、それらをまとめた試験検査成績書等の図書提出をもって検収とする。提出図書を表1に示す。

表 1 提出図書一覧				
図書名	部数	確認	提出期限	備考
取扱説明書	2	不要	納品時	別途電子データも
				提出
保証書	1	不要	納品時	
試験検査成績書	1	要	健全性の試験・検査後、速や	
			かに	
原子力機構が必要と認めた図書	_	_	_	別途協議

表 1 提出図書一覧

## 7. グリーン購入法の促進

本契約に置いて、グリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)に適用する環境物品(事務用品、OA機器等)の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。

また、本仕様に定める提出図書(納入印刷物)については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

## 8. 協議

本仕様書に記載されている事項あるいは記載のない事項、及び本仕様書の記載の内容について疑義が生じた場合は、原子力機構と協議の上、その決定に従うこと。

なお、上記決定事項については議事録に明記するものとし、この議事録は本仕様書と同等の効力 を有するものとする。

### 9. その他

#### 9.1 機密保持

受注者は、本業務の実施にあたり知り得た情報を厳重に管理し、受注者及び協力会社の作業担当者以外の第三者への開示、提供を厳禁とするとともに、本業務の遂行以外の目的でこれを使用することは厳禁とする。

### 9.2 不適合の処置

受注者は、据付・調整及び検査等において発生した不適合についてその内容及び処置案等を速 やかに報告書にて報告すること。この処置案については、原子力機構の確認を受け、処置後にそ の結果を報告すること。

また、発生した不適合の種類、原因及び影響の度合いによっては、上記の処置案に再発防止策を含めること。

# 9.3 技術情報の提供

調達製品の維持または運用に必要な技術情報(保安に係るものに限る)を提供すること。

以上